

＝東北地方整備局秋田河川国道事務所＝
金足農2年生が最先端の建設現場体感

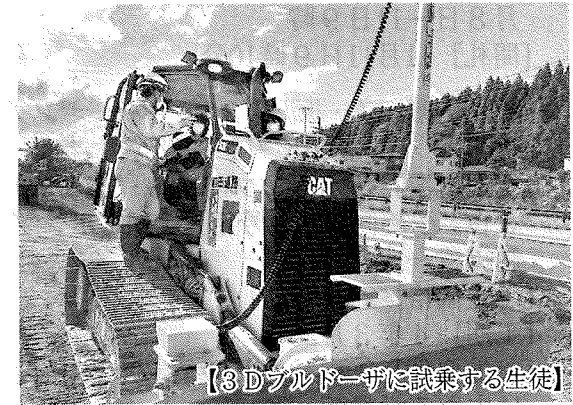
ICT技術に関する現場見学会

東北地方整備局秋田河川国道事務所は19日、秋田県立金足農業高校の2年生35人を招き、河辺地区道路改良舗装工事の工事現場などでICT技術に関する現場見学会を開いた。生徒たちは土工事や舗装工事における情報化施工技術の説明を受けた後、建設機械に試乗するなどし、最先端の建設現場を体感した。

生徒たちが見学したのは、秋田県内で道路改良と舗装工事が進められている2現場。このうち、舗装工事の現場見学は秋田市河辺地区で進められている河辺地区道路改良舗装工事（施工：前田道路）で行われた。見学会では、秋田河川国道事務所の職

員が事業概要を説明した後、前田道路の中田智監理技術者らが、舗装工事に使用する様々な情報化施工技術を紹介。その後、生徒たちは3Dブルドーザに試乗したり、最新の測量機械に触れたりして、建設業の仕事に理解を深めた。

参加した生徒は「なかなか見る機会が無い道路事業を見学できた。とても勉強になった」などと話していた。



【3Dブルドーザに試乗する生徒】